カテゴリー	マテリアリティ	概要	目標		2028年 KPI/KGI ※現時点では日本国内での取り組みを進め、将来的には海外での展開を図ります	備考
CSV	社会の生産性と安全性の向上	現場や社会課題にフォーカスし、タギングによる情物一致を通じて正確・省力・省資源・安心・安全を提供し、解決に貢献する	モノづくり現場の生産性向上による少子高齢化社会への貢献	SOS※とオンライン保守ツールによる、お客さま設備のダウンタイム最小化 ※自社IoTクラウドサービスSATO Online Service ：お客さまのプリンターをクラウドに接続して遠隔でモニタリングを行うサービス	2028年度に2022年度対比で230%以上の削減効果 （稼働を止めずに済んだ時間：日本事業）	取り組みの概要はCSVの実現（社会への提供価値）サイトを参照ください
				自動化装置の販売台数による工数削減時間(国内)	当該KPIは競争上および戦略上の理由により、現時点では数値を非開示とし、将来的な開示を検討しております	
			フードロス対応による食糧問題への貢献	値引きラベルの使用による食品廃棄削減		
			サプライチェーンにおける環境貢献の可視化	ソリューションによる削減貢献量の可視化（国内）		
				オンライン保守による環境負荷の削減（国内）	40t-Co2削減	詳しくは、大気への排出サイトを参照ください
			環境配慮商品の提供による気候変動対策	台紙を使用しない製品による廃棄物削減	当該KPIは競争上および戦略上の理由により、現時点では数値を非開示とし、将来的な開示を検討しております	取り組みの概要はCSVの実現（社会への提供価値）サイトを参照ください
				フィルム、インクリボンを使用しない製品による廃棄物削減		
				管理された森林からできた材料のラベルによる環境貢献		
			タギングを活用した安全で安心な暮らしの支援	患者認証用リストバンド（国内） RFID技術活用による献血から輸血までのトレーサビリティ（海外） 防災における安全・確実性への技術貢献 高齢化社会現場における自動認識技術の活用		
	イノベーションを通じた社会価値創造と企業価値向上の実現	自動認識技術を軸に、「あくなき創造」のもと、共創により社会課題の解決と社会価値の創造を実現し、持続的成長と企業価値の向上する	ゲームチェンジを実現する新たな自動認識技術の開発・提供	イノベーション志向と技術革新に基づく新規事業創出		
			グローバルレベルでのブランド統一化と管理によるブランド価値向上	グローバル社員のブランドロイヤリティ向上 お客さま、パートナーを含めた社会におけるブランド知名度、信頼性とイメージの向上		
			持続的成長と企業価値の向上を支える知財・無形資産の強化	・新市場への参画・事業創出、ビジネス変革・技術革新に基づくPUTを体現する新規事業創出を支える知財の創出 ・特許出願（譲受特許を含む）(A)		
				・現業の成長を支える知財の創出 ・特許出願（譲受特許を含む）(B)		
				・新市場への参画・事業創出、ビジネス変革・技術革新に基づくPUTを体現する新規事業創出を支える知財の創出 ・現業の成長を支える知財の創出 ・特許の保有件数（日本）	・特許の保有件数（日本） ・特許の保有件数（海外のべ） ・保有特許（日本）の事業活用特許率 ・初めて特許出願した発明者数 ※2014年度以降の累積	※詳しくは、知的財産への取り組みサイトを参照ください
	サーキュラーエコノミーへの貢献	自動認識技術による資源情報（原材料～廃棄）の可視化と価値転換を通じた循環型社会への貢献	–	静脈産業向けトレーサビリティシステムの浸透による再生素材製造企業の成長支援 社内導入・実践によるDPPモデルユースケースの体現 海外における静脈産業向けトレーサビリティシステムの実証導入	当該KPIは競争上および戦略上の理由により、現時点では数値を非開示とし、将来的な開示を検討しております	取り組みの概要はCSVの実現（社会への提供価値）サイトを参照ください